

## 決 議

小泉政権以降、わが国は国家財政が厳しいという理由で、医療費支出を大幅に抑制してきた。そしてついにわが国の医療崩壊は始まった。この危機的状況に対し、福田政権が選択したのは中小病院や診療所の財源をダメージが大きい病院勤務医対策にまわすという姑息的手法であった。しかし、これでは単に医療崩壊が中小病院や診療所に連鎖するに過ぎない。

その福田政権も突然幕が閉じ、新たな政権が誕生することとなった。これを機に我々医師はわが国の医療を守るため、国民を守るために左記の事項を強く要求する。

### 記

- 一、わが国の総医療費支出水準を速やかに先進諸国並みに引き上げ、かつ維持せよ。
- 一、社会保障費の機械的な削減を断固撤回せよ。
- 一、国民に制限医療・格差医療をもたらす混合診療の全面解禁は認めない。
- 一、不合理極まりない控除対象外消費税を解消せよ。

右、決議する。

平成二十年九月六日